

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況(3 月分)について

2025 年 3 月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

株式会社阪急交通社

(単位: 千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019 年度 同月取扱高	2019 年度 同月比
海 外 旅 行	13,025,309	10,726,045	121.4%	588,279	2,214.1%
国 内 旅 行	13,822,897	11,087,455	124.7%	1,993,083	693.5%
訪 日 旅 行	783,072	513,428	152.5%	35,361	2,214.5%
合 計	27,631,278	22,326,928	123.8%	2,616,723	1,055.9%

【概況】

3 月の営業概況は、総取扱額 276 億 3,127 万 8 千円、前年同月比 123.8%となりました。

海外旅行においては、3 月の出国日本人数が 2019 年同月比 73.8%となり、前月から 3.1 ポイント後退しました。依然として市場は回復途上にあります。

こうした中、当社ではアジアやエジプト、トルコ、欧州方面の募集告知を継続的行いました。さらに、11 月末から中国短期入国の査証免除措置が再開され、各地で復便が進んだ中国の販売を全国で強化しました。その結果、エジプト、トルコ、タイの集客が前年およびコロナ禍前を上回ったほか、中国は前月から 3.5 倍に伸長しました。また、南半球のロングクルーズや南米などの高額商品も活性化の動きが見られ、回復が進みました。

海外旅行全体の取扱高は、前年同月比 121.4%と前年を上回り堅調に推移しました。

国内旅行においては、物価高による消費者の節約志向が見られる中、3月の日本人延べ宿泊者数は99.5%と前年を下回り、需要の鈍化が継続しています。

こうした状況の中、当社では温暖な宮古島や石垣島など離島を中心に沖縄の募集を強化しました。さらに、オールインクルーシブのリゾートホテルを利用したミステリーツアーや、北海道など各地の旬の食材を活かしたグルメツアーを投じて需要喚起に努めました。また、飛鳥Ⅱやにつぼん丸をチャーターし、3月でも比較的温暖に過ごせる九州、沖縄、離島をめぐる南国の旅を商品化したことにより、国内クルーズも伸長しました。その結果、沖縄や北海道を中心に多くの方面が好調に推移しました。

国内旅行全体の取扱高は前年同月比124.7%となり、前年を大きく上回る結果となりました。

株式会社阪急阪神ビジネストラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年度 同月取扱高	2019年度 同月比
海外旅行	2,410,575	2,445,149	98.6%	-408,547	—
国内旅行	222,555	252,022	88.3%	64,048	347.5%
訪日旅行	11,794	22,827	51.7%	1,403	840.6%
合 計	2,644,925	2,719,999	97.2%	-343,094	—

【概況】

3月の営業概況は、総取扱額26億4,492万5千円、前年度同月比97.2%となりました。

海外旅行は、前年並みで推移しましたが、一部の企業で出張を控える動きがあり、前年同月比98.6%となりました。

国内旅行では、JR 券の取扱いが好調に推移したものの、企画旅行の取扱いが落ち着いたため、前年同月比88.3%となりました。

グループ2社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネストラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年度 同月取扱高	2019年度 同月比
海外旅行	15,435,024	12,883,066	119.8%	213,501	7,229.5%
国内旅行	13,716,057	11,303,773	121.3%	2,072,418	661.8%
訪日旅行	794,866	536,255	148.2%	36,764	2,162.1%
合 計	29,945,947	24,723,094	121.1%	2,322,683	1,289.3%

※2 社間の取引額を相殺したものです。

2024 年度 取扱額累計

(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円…未満切り捨て)

	区分	2024 年度	前年度	前年度比	2019 年度	2019 年度比
阪急交通社	海外旅行	139,618	90,769	153.8%	169,974	82.1%
	国内旅行	159,728	148,456	107.6%	126,952	125.8%
	訪日旅行	6,903	4,197	164.5%	3,525	195.8%
	総取扱額	306,250	243,423	125.8%	300,452	101.9%
阪急阪神 ビジネストラベル	海外旅行	30,148	30,145	100.0%	33,857	89.0%
	国内旅行	2,144	2,279	94.1%	2,720	78.8%
	訪日旅行	144	156	92.3%	137	105.1%
	総取扱額	32,437	32,581	99.6%	36,716	88.3%
2 社 合計取扱額	海外旅行	165,993	117,517	141.3%	203,316	81.6%
	国内旅行	160,952	150,370	107.0%	128,626	125.1%
	訪日旅行	7,047	4,354	161.9%	3,662	192.4%
	総取扱額	333,994	272,242	122.7%	335,605	99.5%

※2 社間の取引額を相殺したものです。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724